

第43回 秋田県産米品評会 褒賞受賞者について

令和6年度開催の第43回秋田県産米品評会には、県内の農業協同組合及び主食集荷商業組合の生産者から103点が出品され、令和6年10月25日開催の審査委員会において、整粒歩合・食味値・被害粒及び形質などの審査基準に基づいて厳正かつ慎重に審査が行われました。

その結果、計20点が秋田県産米改良協会会長賞として選定され、受賞者には令和6年11月5日開催の「第43回秋田県産米品評会褒賞授与式」において小松忠彦会長から賞状の授与と賞品が贈呈されました。また、最優秀賞を受賞した6名には農林水産省東北農政局長賞などの特別賞が授与されました。

また、秋田県種苗交換会の協賛事業として実施した秋田県産米改良展において、品評会の出品物を展示しました。



あいさつ（小松会長）



審査報告（松本眞一審査委員長）



最優秀賞並びに特別賞
（農林水産省東北農政局長賞）
を受賞した齋藤 和寛さん



秋田県産米改良展

第43回 秋田県産米品評会受賞者名簿

【秋田県産米改良協会会長賞（計 20 点）】

最優秀賞（6 点）

品種名	出品者氏名	所属団体
ひとめぼれ	齋藤 和寛	J A秋田しんせい
サキホコレ	(農)赤田ファーム	J A秋田しんせい
サキホコレ	加藤 喜代文	J A秋田ふるさと
サキホコレ	伊藤 稔浩	柳修商店
サキホコレ	山口 伸幸	J A秋田ふるさと
秋田酒こまち	渡部 秀和	J Aこまち

優秀賞（7 点）

品種名	出品者氏名	所属団体
サキホコレ	齋藤 和寛	J A秋田しんせい
ひとめぼれ	佐々木 金美	J A秋田しんせい
サキホコレ	佐藤 総	J Aうご
ひとめぼれ	(農)なかさんち	J A秋田しんせい
サキホコレ	佐々木 賢志	J A秋田しんせい
秋のきらめき	畠山 昭一	J Aかつの
あきたこまち	土田 俊則	J Aこまち

優良賞（7 点）

品種名	出品者氏名	所属団体
サキホコレ	大日向 晃栄	J Aうご
ひとめぼれ	(農)赤田ファーム	J A秋田しんせい
サキホコレ	佐藤 宏和	J A秋田ふるさと
サキホコレ	小松 伸一	柳修商店
ひとめぼれ	細矢 和弘	J A秋田しんせい
あきたこまち	田中 廣徳	J A秋田おぼこ
あきたこまち	猿田 政博	J Aあきた湖東

【特別賞】

○農林水産省東北農政局長賞

品種名	出品者氏名	所属団体
ひとめぼれ	齋藤 和寛	J A秋田しんせい

○秋田県知事賞

品種名	出品者氏名	所属団体
サキホコレ	(農)赤田ファーム	J A秋田しんせい

○秋田県農業協同組合中央会代表理事長賞

品種名	出品者氏名	所属団体
サキホコレ	加藤 喜代文	J A秋田ふるさと

○秋田県主食集荷商業協同組合理事長賞

品種名	出品者氏名	所属団体
サキホコレ	伊藤 稔浩	柳修商店

○全国農業協同組合連合会秋田県本部県本部長賞

品種名	出品者氏名	所属団体
サキホコレ	山口 伸幸	J A秋田ふるさと

○秋田県酒米生産流通対策協議会会長賞

品種名	出品者氏名	所属団体
秋田酒こまち	渡部 秀和	J Aこまち

審 査 報 告

第43回秋田県産米品評会に出品された玄米の審査結果につきまして、審査委員会を代表して御報告いたします。

本年の水稻は、6月以降の気温が高く茎数はほぼ平年並に確保され生育は順調に進みました。しかしながら、7月以降の日照時間がかかなり少なく経過したことから草丈が長めに推移し、収穫前の強雨等により多くのほ場で倒伏がみられ品質に影響しました。

農林水産省公表の9月25日現在の予想収穫量では、作況指数は102の「やや良」が見込まれております。

今回の品評会への総出品数は103点で、品種の内訳は、あきたこまち60点、サキホコレ22点、ひとめぼれ15点、つぶぞろい2点、めんこいな1点、秋のきらめき1点、醸造用玄米の秋田酒こまち1点、美山錦1点となっております。

出品物は、審査要領に基づいた機械測定値（整粒歩合、食味値、被害粒の混入率）と目視判定（形質など）による総合的な評価を基に、東北農政局秋田県拠点や秋田県、関係団体などで構成する審査委員会において厳正かつ慎重に審査し、順位付けがされました。測定結果の平均値を見ますと、整粒歩合は昨年から11.6ポイント高い86.1%、被害粒の混入率は昨年から1.5ポイント少ない2.2%となりました。食味値も昨年から1ポイント高い75.3と高品質・良食味米生産に取り組む農家の皆様の御努力が感じられました。

審査の結果、秋田県産米改良協会会長賞として、成績上位から6点に最優秀賞、次の7点に優秀賞、次の7点に優良賞を選定いたしました。さらに最優秀賞には農林水産省東北農政局局長賞や秋田県知事賞などの特別賞が授与されます。受賞された皆様におかれましては、日頃のたゆまぬ御努力の賜物と心より敬意を表する次第です。

今回出品していただいた皆様には、この品評会を契機として、なお一層、高品質米生産技術の向上に努められ、秋田米の更なるブランド力向上に御尽力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年11月5日

審査委員長 秋田県農業試験場
作物部長 松本 眞一